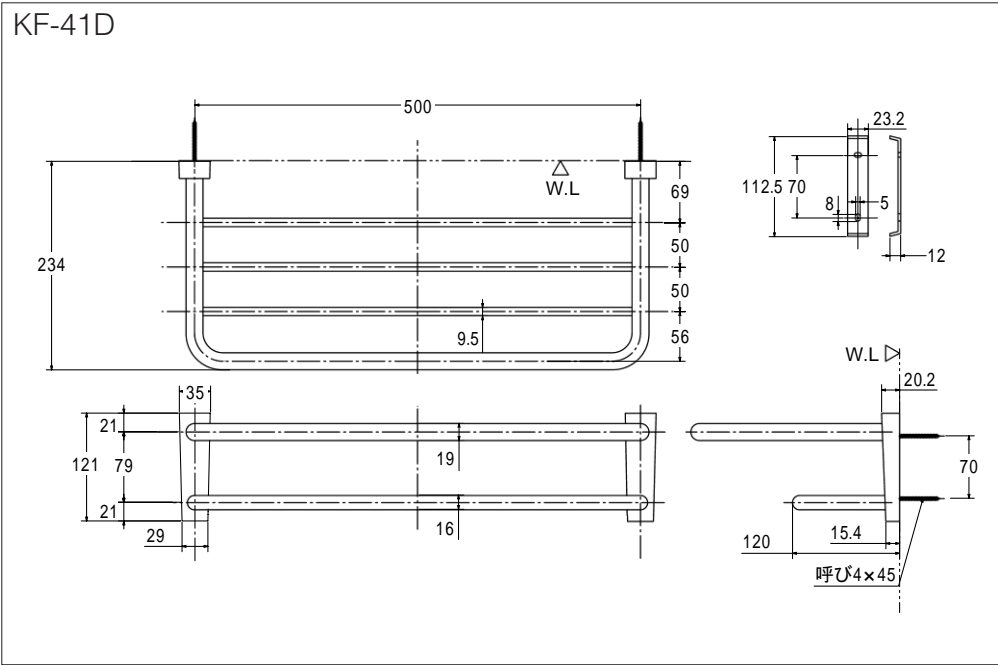


タオル棚

KF-41D

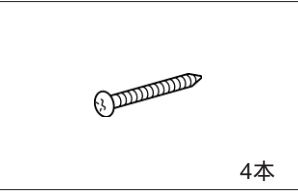
商品の機能が100%発揮されるよう、
本説明書の内容を十分ご理解のうえ
正しく施工してください。

商品図



同梱取付部材

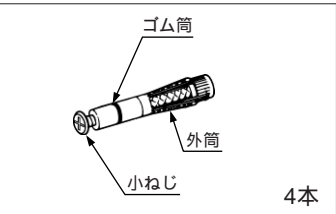
タッピンねじ



石こうボード等のボード張りには強度が確保できませんので補強が必要です。(下記参照)

湿式壁に取り付ける場合は別売のAYボルト(AY-22)を手配してください。

AYボルト(AY-22)



施工方法 (施工要領に例示されている商品はタオル棚ではありませんが施工方法は同様です)

壁工法	取付部材	施工上の注意	施 工 要 領			
乾式壁	タッピンねじ	・板厚は50mm以上確保してください。板厚が足りない場合は、壁裏への取付木(補強木)を設けて板厚が50mm以上となるようにしてください。	1. タオル棚両側のイモネジをゆるめて、施工部材を取り出してください。(ゆるめ過ぎると、イモネジを紛失するおそれがあります。)(図1)			
			2. 施工部材のネジ穴位置をケガき下穴をあけてください。(図2)			
乾式壁	タッピンねじ	・板厚は50mm以上確保してください。板厚が足りない場合は、壁裏への取付木(補強木)を設けて板厚が50mm以上となるようにしてください。	3. 施工部材をタッピンねじで固定してください。(図3)			
			4. タオル棚を当て、化粧カバーをはめ込み、イモネジでしっかりと固定してください。(図4)			

ボード張りの厚みが12.5mmを超える場合は、超えた分だけ長いタッピンねじを別途用意してください。

壁工法	取付部材	施工上の注意	施 工 要 領			
湿式壁	AYボルト (別売)	・壁仕上材(モルタル、モルタル+タイル)の厚みは30mm以下としてください。	[AYボルトを使用する場合]			
			1. コンクリートドリルを使用して下穴をあけます。(図1)			
湿式壁	AYボルト (別売)	・壁仕上材(モルタル、モルタル+タイル)の厚みは30mm以下としてください。	下穴寸法は右記の通りです。			
			2. 外筒をボルトに取り付けたまま、下穴に差し込みます。(図2)			
湿式壁	AYボルト (別売)	・壁仕上材(モルタル、モルタル+タイル)の厚みは30mm以下としてください。	3. ゴム筒の端を壁面から出ないように押さえて小ねじの頭部を強く引っ張ってから小ねじを外します。(図3)(図4)			
			4. 施工部材を小ねじで固定してください。(図5)			
湿式壁	AYボルト (別売)	・壁仕上材(モルタル、モルタル+タイル)の厚みは30mm以下としてください。	5. タオル棚を当て、化粧カバーをはめ込み、イモネジでしっかりと固定してください。			

ALC板やコンクリートブロックの中空部には取り付けできません。

木ずり下地、ラスボード下地への取付けは、乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に厚さ20mm以上の取付木を入れ、必要なねじ込み深さを確保してください。